



MENU

1. マスギャザリング
2. 生理機能検査ってどうやってやるの?-肺機能検査編-
3. アンモニア測定用の検体は、氷冷して速やかに提出してください
4. 正しい新鮮凍結血漿（FFP）の取り扱い

1. マスギャザリング

マスギャザリングとは

『一定期間、制限された地域において、同一目的で集合した多人数の集団』と定義されています。特にオリンピック・パラリンピック競技大会のような、世界中から参加者が集う国際的マスギャザリング・イベントは、主催地域で流行していない感染症が持ち込まれる恐れがあります。

実際に日本国内で起こった主な事例

2011年	東日本大震災で、海外からのメディア関係者が持ち込んだ麻疹が、小規模ではあったが流行した。
2014年	代々木公園を中心に都内の公園等で、蚊に刺されたことによりデング熱が流行した。
2015年	山口県で開催された世界スカウトジャンボリーの参加者4人が髄膜炎菌感染症を発症した。

人が集まることで起こる感染症. 感染と予防. No.13 より改変

海外で治療歴または入院歴のある患者の入院時耐性菌スクリーニング

薬剤耐性菌が海外から持ち込まれ、国内の医療機関でアウトブレイクを起こした事例も報告されています。これらの耐性菌は、海外での入院歴や治療歴が、保菌のリスクファクターとなることが知られています。

海外で治療歴のある患者の、入院時耐性菌スクリーニング検査オーダーにご協力ください。（オーダー方法は、検査部からのお知らせ第131号を参照）

お問合せ：細菌検査室 内線 36450

2. 生理機能検査ってどうやってやるの？ -肺機能検査編-

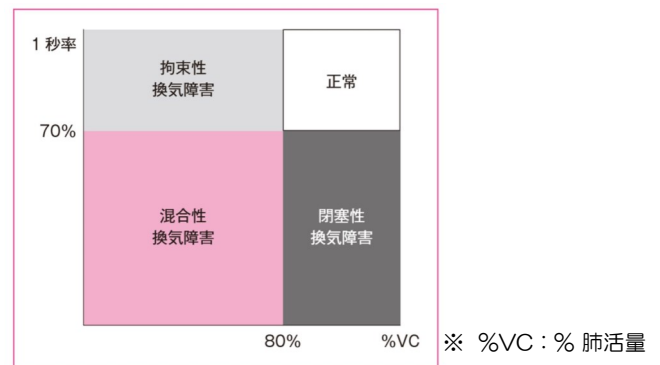
肺機能は、患者さんの協力のもと行う検査です。呼吸器疾患の精査から術前のスクリーニング検査まで、幅広い適応があります。

1 方法

肺機能検査は患者さんが協力的であり、最大限努力することが必要です。実際には、患者さんにマウスピースをくわえていただき、臨床検査技師の掛け声に合わせて、通常の呼吸から最大吸気・呼気を行っていただきます。

2 評価

代表的な指標として、最大呼気・吸気から肺活量を算出し評価します。また、一秒率とあわせて換気障害分類を行います。



検査と技術 2015; 43: 647. より引用

3 注意点

検査に協力が得られない場合、肺機能検査を実施することは出来ません。また、気管切開をしている患者さんは、気管孔から息が漏れてしまうことが多く、基本的には検査ができません。

4 COVID-19 対応

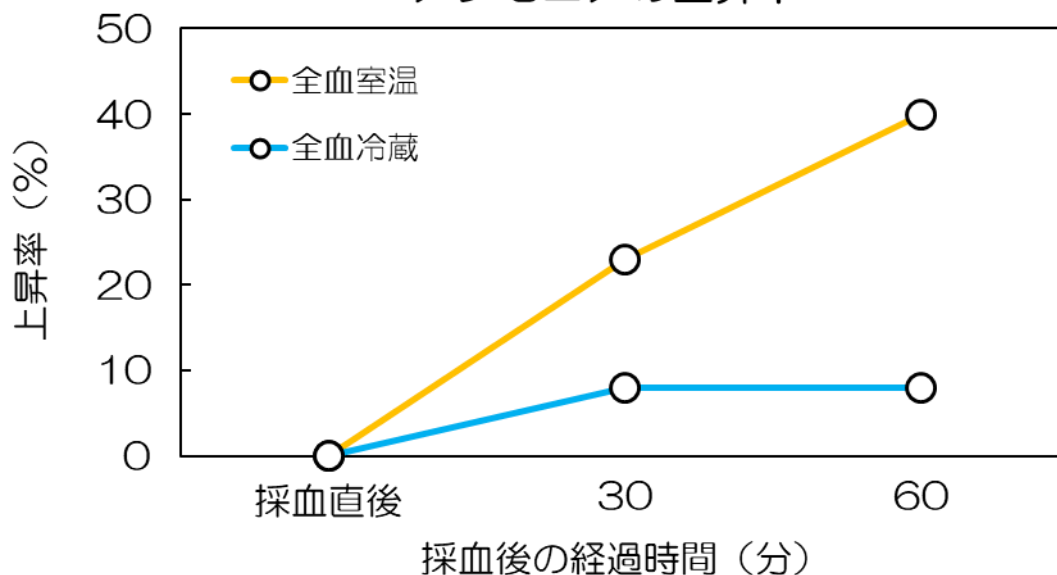
肺機能検査室において、院内感染の防止のために、臨床検査技師のフェイスシールドの着用、患者毎の検査環境消毒、グローブの交換を徹底しています。また、患者さんが肺機能室へ入室した際には必ず検温し、37℃以上の発熱や、咳などの呼吸器症状がみられた場合は、主治医に連絡し、検査の必要性について検討いただいています。

お問合せ：肺機能室 内線 36540

3. アンモニア測定用の検体は、氷冷して速やかに提出してください

アンモニア測定用の検体は、採血後すぐに氷冷して速やかに検査室へ提出してください。氷冷することにより、蛋白質の分解などによる経時的なアンモニア値の上昇を抑制することが可能です。

アンモニアの上昇率



～正しい氷冷方法～



ラベルが濡れるのを防ぐため、採血管はビニール袋へ入れてください

アンモニア用採血管

容器に水を入れ、氷冷ボールまたは氷を入れてください

※水のみ、あるいは氷・氷冷ボールのみでは冷却効率が悪いいため、搬送中にアンモニア値が上昇する可能性があります

アンモニアは時間経過で上昇するため、残余検体を用いた追加測定はできません

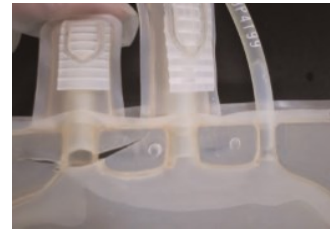
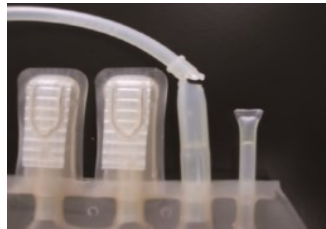
4. 正しい新鮮凍結血漿（FFP）の取り扱い

FFPは輸送時の衝撃による破損や不適切な温度での融解等により、使用できない場合があります。取り扱いには十分注意してください。

融解前

- 凍った状態のFFPは非常にもろく破損しやすいです。
- 外観異常を認めた場合には使用しないでください。

血液バッグの破損



融解中

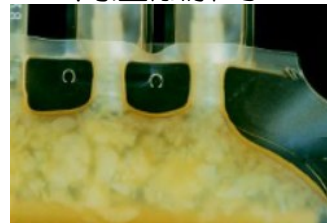
- 袋に入れたまま、専用の融解装置で融解してください。
- 不適切な温度で融解すると使用できません。

低温融解時



沈殿物が析出

高温融解時



蛋白質の熱変性

融解後

- 直ちに輸血セットを用いて必要量を輸注してください。この際、輸液セットは使用しないでください。
- すぐに使用しない場合は輸血検査係でお預かりします。

輸血セット



輸液セット



日本赤十字社 輸血用血液製剤取り扱いマニュアル

お問合せ：輸血検査室 内線 36410